

指定管理者からの令和7年度事業報告概要

施設名	岡山県聴覚障害者センター
施設所在地	岡山市北区南方二丁目13番1号

【指定管理者の概要】

名 称	公益社団法人 岡山県聴覚障害者福祉協会	代表者	会長 東 久示
所在地	岡山市北区南方二丁目13番1号		

【指定管理の概要】

指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日	報告期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
管理業務の内容	・センターの施設等の維持管理に関すること。 ・センターの施設等の利用の許可に関すること。 ・岡山県視聴覚障害者情報提供施設条例第3条に規定する業務の実施に関すること。 ・センターの運営に関すること。		

【管理体制の状況】

所長 (常勤) 職員	(常勤6名、うち3名は手話通訳者、1名は要約筆記者)
---	----------------------------

【利用等の許可の状況】

(単位：件)

		会議室・研修室		合 計
許可 件数	7年度	669		669
	6年度	554		554
	増 減	115		115

【維持管理の業務の実施の状況】

項 目	内 容
施設等の維持管理業務	センターの施設の維持管理（会議室、研修室、スタジオ制作室、ライブラリー、試写室、相談室、事務室）
施設等の利用許可業務	会議室・研修室利用許可件数 669件
実施事業	① 手話通訳者養成事業 ② 手話通訳士養成研修事業 ③ 要約筆記者養成事業 ④ 手話通訳者設置事業 ⑤ 意思疎通支援派遣連絡調整事業 ⑥ 自立支援拠点活動支援事業 ⑦ 手話入り映像ライブラリー等貸出事業 ⑧ 聴覚障害者コミュニケーション機器貸出事業 ⑨ 聴覚障害者関係地域ボランティア研修事業 ⑩ 災害救援専門ボランティア研修事業

【利用料金の収入及び減免の状況等】

(単位：円、件)

				合 計
収入額				
利用件数				
減 免 額				
減免理由				

指定管理者からの令和7年度事業報告概要

【管理に係る収支の状況】

(単位：円)

		7 年度	対前年度増減額	6 年度	備 考
収 入 額 A		28,224,919	667,113	27,557,806	7 年度収入額 ・指定管理料のうち賃金及び物価の上昇に応じた増額分 894,974円 (財源は全額国庫)
内 訳	指定管理料	27,828,974	885,974	26,943,000	
	利用料金収入	0	0	0	
	事業収入	370,775	△44,225	415,000	
	その他	25,170	△174,636	199,806	
支 出 額 B		28,224,919	667,113	27,557,806	
内 訳	人件費	11,642,496	624,691	11,017,805	
	管理運営費	1,018,423	126,422	892,001	
	事業費	15,564,000	△84,000	15,648,000	
	その他	0	0	0	
収 支 額 A－B		0	0	0	
県への納入金		—	—	—	
実質的な県負担額		11,976,500	49,000	11,927,500	

【特記事項（管理運営業務の実施状況の点検結果）】

点検項目		区分	特記事項（評価すべき点・改善すべき点）
管理 運 営 状 況	①適切な施設 管理の履行	B	協定書、事業計画に沿った適切な管理が行われていた。
	②法令等の遵守 状況	B	関係法令等に基づき適切に行われていた。
	③安全性の確保	B	安全マニュアルに従い区域施設の安全点検を定期的に行うなど、安全性を確保した管理が行われていた。
	④財産の適切な 管理	B	施設・設備の保管・整備等、適切な管理が行われていた。
導 入 効 果	① 利用状況	B	利用者数は4年連続で増加していた。 【利用者数】 R7：12,821人 ← R6：12,023人
	②収支状況	B	日常的な経費の削減に努め、収支計画に沿った適切な管理が行われた。
	② サービス向上	B	全職員が各種研修会に参加するなど、相談業務についての意識を高めるとともにスキルアップに努めた。
管理運営業務全般		B	協定書、事業計画書に基づき、概ね適切に管理運営業務が実施されたと認められる。

※「区分」欄は、点検結果の区分。区分の内容は次のとおり

A：予定していた業務水準を上回った。

B：予定していた業務水準を概ね実施した。

C：予定していた業務水準の一部が実施できなかった。

D：予定していた業務水準を下回った。